

# 平成25年度 十日町市中魚沼郡図画工作部活動報告

部長 渡邊 静江

## 1 研究主題

「創り出す喜びにあふれる子どもの育成」

## 2 研究の概要

○図工、美術教育への視野を広げ、指導力を高めるために、雪ん子造形展の開催を中核にして次のように研修会を設定する。

- ・夏季休業中の全員研修日に、図工美術部員を対象にした研修会を実施する。
- ・雪ん子造形展の審査会において審査員郡司准教授の指導、講評を聞き、作品を通して指導方法や題材の工夫等について研修する機会とする。

○昨年度の雪ん子造形展の展示方法について、若干課題があった。そこで、事前に研究委員が審議、検討を行い改善をしてよりよい展覧会を目指す。

## 3 研究の実際

事業名	期 日	会 場	内 容
研究委員総会	4月25日(木)	十日町市中央公民館	・組織作り, 年間活動計画立案 10名参加
第1回図工美術部研究委員会	6月28日(金)	十日町小学校	・雪ん子造形展の運営, 夏季研修会について協議 10名参加
夏季研修会	8月23日(金)	十日町市中央公民館	・伝えるもの(デザイン)についての研修と他の研修会伝達講習など 27名参加
第2回図工美術部研究委員会	11月27日(水)	十日町小学校	・雪ん子造形展の運営, 展示方法について審議 10名参加
第3回図工美術部研究委員会	2月4日(火)	十日町小学校	・審査会打合(役割分担, 審査方法等) 9名参加予定
審査会事前準備	2月10日(月)	十日町小学校	・審査会最終打ち合わせ ・展示作業, 片付けの分担等
雪ん子造形展審査会	2月12日(水)	十日町小学校	・群馬大学 郡司明子准教授を迎えて審査会を実施 ・40名参加予定
雪ん子造形展作品展示	2月14日(金)	十日町小学校体育館	・約700点の入賞作品を展示予定
雪ん子造形展	2月15日(土) 2月16日(日)	十日町小学校体育館	・十日町雪まつりと共催して第46回雪ん子造形展を開催
雪ん子造形展後片付け	2月17日(月)	十日町小学校	・作品撤去及び片付け

## 4 成果と課題

○夏季研修会では、研究委員が講師を務めた。小、中学校を見通した「伝えるもの(デザイン)」の指導の在り方について研修した。その後部員の持ち寄った児童、生徒の作品をもとに題材や指導方法等について語り合い、具体的に学ぶことができた。

○2月実施予定の雪ん子造形展については、予算減の中で展示方法を改善する見直しをもつことができた。今年度は、十日町雪祭りの会場変更により入場者数が減少することも予想されるが、市内外から訪れる多数の方々に鑑賞していただくよい機会でもある。有意義な展覧会となるよう努めたい。